

# 市長の たき火通信

## 若き国・東ティモール

東ティモール民主共和国という国をご存知でしょうか？オーストラリアの少し北にあるアジアの小さな島国です。人口約120万人、面積は約15,000km<sup>2</sup>で長野県よりもやや大きく、何より驚くのは国民の平均年齢が18.8歳ととても若い国です。首都はディリで天然ガスや石油など地下資源にも恵まれています。20万人もの人々が亡くなる激しい独立運動を経て、2002年にインドネシアより独立した21世紀最初の独立国として知られています。

伊那市は2010年頃から、高遠町出身の北原巖男きたはら いわおふるさと大使の橋渡しで東ティモールとの交流が始まりました。北原さんは元駐東ティモール民主共和国特命全権大使で、戦争で荒廃していた独立まもない小国、東ティモールをずっと応援してきました。伊那市は東ティモールの中学生と高遠中学校の生徒との交流や、伊那市内の企業を訪問しての農家民泊、主産業のコーヒーやタイスと呼ばれる伝統の織物を日本で販売したり、民間レベルでの交流が盛んになっています。

私も東京都千代田区富士見にある大使館に何度も訪問しています。伊那市が東ティモールの発展を支援していることや、



手織りのタイスとコーヒー

2020年の東京オリンピックへの参加と、事前合宿には伊那市の施設を活用した合宿要請のための訪問です。数度の要望と日本政府への働きかけの結果、2017年7月、伊那市は東ティモールのホストタウンに登録されました。そして2018年11月28日、とうとう東ティモールオリンピック委員会のフランシスコ・カルブアディ・ライ会長が伊那市を訪れました。まさに2020年の東京オリンピックを前提とした視察です。まだ出場種目は決まっていませんので、あくまで可能性を見るための施設の視察です。さらに東ティモール建国の父とも呼ばれ、国民に絶大な人気を誇る初代大統領のシャナナ・グスマン氏も高遠の桜が咲く頃、ぜひとも伊那市を訪問したいと話しているそうです。

事前合宿が伊那市に決まれば、アジアで最も若い小国を市民あげてしっかり応援し、さらなる交流が広がることを願っています。

伊那市長 白鳥孝

## TV 広報番組

1月



スマートフォンはこちらから

### い〜なチャンネル

伊那ケーブルテレビ デジタル 放送開始時間(毎週土曜日更新) 12ch/J701ch

放送日	内容
5日~	新年市長インタビュー(前半)
12日~	新年市長インタビュー(後半)
19日~	子どもの健康
26日~	もっと住みたいまちへ!

※都合により内容が変わる場合があります。

市公式ホームページでも動画配信しています。  
広報→広報いなし→広報番組配信

### 伊那市チャンネル

伊那ケーブルテレビ デジタル 11ch/C511ch

くらしの情報をお知らせする文字情報や広報番組などを放送する伊那市行政チャンネル

#### 1月番組表(予定)

毎時 00分~い〜なチャンネル  
20分~イーナ・ムービーズ作品集  
(上記の番組間と午前0時~7時は、文字放送のみ)

## まちひとにと創生

### 「信州そば発祥の地 伊那」を 代表するそば屋を目指して

問 地域創造課

伊那市に立ち寄った際に食べたそばがとても美味しく、衝撃を受けました。

その味を忘れることができず、「もっとそばのことが知りたい」という思いが膨らみ、平成29年7月に神戸市から移住してきました。



岸野 靖典さん

近所の方から旬な野菜をいただくこともあり、人の優しさと「おすそわけ」文化に驚いています。また、水がとてもきれいで空気も澄んでいるので、そばをはじめ野菜など食べるものがとにかく美味しいところが伊那市の良さだと感じています。

6歳の娘も近くの山の中を散歩したり虫を捕りに行くなど、身近にある自然からいろんなものを感じ取りたくましく成長していて、移住してきて良かったと実感しています。

移住後は、伊那商工会議所のサポートを受けながら、複合施設「赤石商店」(東春近)で開業することができました。これからもたくさんの方に伊那のそばの美味しさを伝えていきたいですし、「高遠そばを看板にした自分の店を持つ」という夢に向かって、腕を磨いていきたいと思っています。

### 「市報いな」へのご意見・ご要望は

〒396-8617 伊那市下新田3050番地  
伊那市役所秘書広報課まで

